



森林ボランティア活動参加@野崎観音裏山

2024年度環境経営レポート

(2024.10-2025.9)



木工家具のトータルプランナー
株式会社 箭木木工所
Yagi Woodworks co.,Ltd

●ごあいさつ

国民の間でも環境に対する意識が高まりつつある昨今、企業に求められる役割も年々増してきております。そのような中、生産現場を持つ当社では数年前から環境負荷を軽減する活動に取り組んで参りました。木材を使用する立場として違法伐採材の排除、廃棄物の軽減化、有機溶剤の大気中への飛散防止等、挙げていけば多くのことがありますが、より明確な目標を持ち環境問題を意識することによって、取り組みレベルを向上していけるよう努めております。既存の物事にとらわれず、何事に対しても積極的かつ迅速に対応できる姿勢で、環境問題においてもE A 2 1に取り組むことによって社会に貢献して参ります。

株式会社 箭木木工所
代表取締役 箭木 剛之

●登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名
株式会社 箭木木工所 代表取締役：箭木 剛之
- (2) 所在地
大阪府大東市三箇6丁目3-7
※認証登録の対象組織＝同上
- (3) 環境管理責任者氏名及び連絡先
環境管理責任者：箭木 剛之 連絡先：TEL 072-872-4061 FAX 072-872-4062
- (4) 事業内容(認証・登録の範囲)
別注家具及び店舗什器、建具、木製品の製造

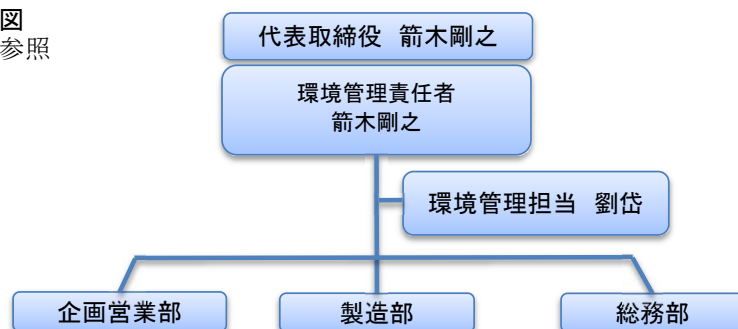
(5) 事業の規模

	本社
従業員	6名
延べ床面積	957㎡
売上高 (百万円)	71.76

(6) 事業年度 10月～9月

(7) 組織図

右図参照



(8) 役割・責任・権限

役割	役割・責任・権限
代表者(箭木剛之)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技能・技術者を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・EA21の取組状況の評価と見直しを実施し、必要に応じて改善を指示
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等取りまとめ表」の作成及び順守評価の実施 ・環境目標・環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) ・環境関連法規制等の最新版管理
環境管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者補佐
製造部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・製造部における環境経営システムの実施 ・製造部における環境方針の周知 ・製造部の従業員に対する教育訓練の実施 ・製造部に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・製造部の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・製造部の問題点の発見、是正、予防処置
製造部・総務部・企画営業部	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

株式会社 箭木木工所

・ 環境経営方針 ・

< 環境理念 >

我々は、益々深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、「人・家具・環境」の調和を心掛け、環境負荷の低減を図り、持続可能(サステナブル)な社会を実現すべく、経営における課題とチャンスをつまみ、社員一丸となって自主的かつ積極的に、環境保全活動に取り組みます。

< 環境保全への行動指針 >

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

①二酸化炭素排出量の削減

- ・電気・化石燃料の使用量削減に取り組みます。
- ・無駄のない配達・営業ルートを選び、エコドライブに努めます。

②廃棄物の削減及び再資源化の推進

- ・木屑やゴミの減量化・ゴミ分別の徹底・リサイクル推進に努めます。

③水使用量の削減

- ・節水に努めます。

④環境保全への積極的参加

- ・自然環境の保全・緑化活動へ自主的かつ積極的に参加します。

⑤工場内美化運動の推進

- ・5Sの徹底により、工場内の無駄な資材やエネルギーロス等の防止に努めます。

⑥グリーン購入

- ・環境に配慮された製品・サービスを購入します。

⑦製品における環境配慮

- ・資源の有効活用と、環境に配慮した製品づくりに取り組みます。

⑧化学物質の適正管理

- ・定められた使用・保管を適切に管理します。

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

3. 全従業員へ朝礼や会議の実施により環境方針の周知徹底をはかり、社外にも環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2011年9月30日

改定日：2012年9月30日

改定日：2019年9月30日

株式会社 箭木木工所

代表取締役 箭木 剛之

●環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	産業廃棄物（木屑）
自動車NOx・PM法大阪府流入車規制	トラック（日産アトラス）
騒音規制法・振動規制法（大阪府条例）	帯のご盤・丸のご盤・かんな盤・集塵機（容量関係なし）

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。関係当局から違反の指摘及び訴訟も、過去3年間にありません。

●主な環境負荷の実績

※電力の排出係数：0.351kg-CO₂/kWh(令和3年度 関西電力(株))

項目	単位	2020年 (基準年度)	2021年	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量 (対象：エネルギー総量)	kg-CO ₂ /年	7,791	7,257	8,393	7,748	7,592
産業廃棄物排出量	kg/年	6,041	6,633	7,836	6,475	6,839
一般廃棄物排出量	kg/年	635	364	300	374	345
廃棄物排出量（総量）	kg/年	6,676	6,996	8,136	6,849	7,183
総排水量	m ³ /年	62	56	64	74	70

●環境目標及び実績（基準年度は2020年）

項目	年度	単位	実績		目標 (基準年度比)		
			2020年	2024年	2024年	2025年	2026年
電力	二酸化炭素排出量（電力）の削減 (売上高100万円当り)	kg-CO ₂ /百万円	79.09	66.55	74.35	73.56	73.56
	基準年度比		100.0%	84.1%	94.0%	93.0%	93.0%
電力	二酸化炭素排出量（電力）の削減	kg-CO ₂	5,024	4,775	4,723	4,974	4,974
	基準年度比		100.0%	95.0%	94.0%	99.0%	99.0%
自動車燃料	二酸化炭素排出量（自動車燃料）の削減 (売上高100万円当り)	kg-CO ₂ /百万円	43.55	39.25	42.68	42	42
	基準年度比		100.0%	90.1%	98.0%	97.0%	97.0%
自動車燃料	二酸化炭素排出量（自動車燃料）の削減	kg-CO ₂	2,766	2,816	2,711	2,766	2,766
	基準年度比		100.0%	101.8%	98.0%	100.0%	100.0%
産廃	産業廃棄物（木屑）排出量の削減 (売上高100万円当り)	kg/百万円	95.09	95.30	94.14	94.14	94.14
	基準年度比		100.0%	100.2%	99.0%	99.0%	99.0%
産廃	産業廃棄物（木屑）排出量の削減	kg	6,041	6,839	5,980	6,343	6,343
	基準年度比		100.0%	113.2%	99.0%	105.0%	105.0%
一廃	一般廃棄物排出量の削減 (売上高100万円当り)	kg/百万円	10.00	4.81	9.90	9.90	9.80
	基準年度比		100.0%	48.1%	99.0%	99.0%	98.0%
一廃	一般廃棄物排出量の削減	kg	635	345	629	622	622
	基準年度比		100.0%	54.3%	99.0%	98.0%	98.0%
水	水使用量の削減 (使用人数当り)	使用量/使用人数	0.70	0.65	0.69	0.69	0.69
	基準年度比		100.0%	92.9%	99.0%	99.0%	99.0%
水	水使用量の削減	m ³	62	70	61	68	68
	基準年度比		100.0%	112.9%	99.0%	110.0%	110.0%
環境保全活動	延べ参加人数		0	4	6	6	6
	基準年度比		—	—	—	—	—
5S運動 (朝礼及び関係会議の実施)	回		76	71	70	72	72
	基準年度比		100.0%	93.4%	92%	95%	95%
環境配慮製品に係る会議の実施	回		45	51	45	45	45
	基準年度比		100.0%	113.3%	100%	100%	100%
化学物質使用量の把握	回		6	6	6	6	6
	基準年度比		100.0%	100.0%	100%	100%	100%

●環境活動の取り組み計画と実績評価

2024年度の活動計画内容と環境への取り組み結果の評価について

取り組み計画	達成状況	単位	評価（結果と今後の方向）
電力の削減 ・不要照明の消灯 ・冷房28℃、暖房20℃ ・クールビズ・ウォームビズ運動 ・生産設備の空転防止 ・圧縮空気の漏れ防止	目標（原単位）	74.35	kg-CO2/百万円
	実績（原単位）	66.55	
	対目標値増減率	-10%	kg-CO2
	目標	4,723	
実績	4,775		
対目標値増減率	1%		
自動車燃料の削減 ・エコドライブ運動展開 ・アイドリングストップ ・急加速の抑制 ・冷暖房の控え目使用 ・配達ルートを考える	目標（原単位）	42.68	kg-CO2/百万円
	実績（原単位）	39.25	
	対目標値増減率	-8%	kg-CO2
	目標	2,711	
実績	2,816		
対目標値増減率	4%		
産業廃棄物（木屑）の削減 ・工程ロスの削減 ・無垢材端材の分別利用	目標（原単位）	94.14	kg/百万円
	実績（原単位）	95.30	
	対目標値増減率	1.2%	kg
	目標	5,980	
実績	6,839		
対目標値増減率	14%		
一般廃棄物の削減 ・コピーミスの防止 ・裏紙使用 ・古紙のリサイクル化 ・無駄な印刷物の削減	目標（原単位）	9.90	kg/百万円
	実績（原単位）	4.81	
	対目標値増減率	-51%	kg
	目標	629	
実績	345		
対目標値増減率	-45%		
水使用量の削減 ・節水の呼びかけ ・手洗い水量の適正化	目標（原単位）	0.69	使用量/使用人数
	実績（原単位）	0.65	
	対目標値増減率	-6%	m ³
	目標	61	
実績	70		
対目標値増減率	14%		
環境保全活動 ・環境保全活動への参加 ・環境問題への勉強会を実施	目標	6	人（延べ参加人数）
	実績	4	
	対目標値増減率	-33%	
5S運動 ・朝礼や会議での呼びかけ ・日々改善	目標	70	回
	実績	71	
	対目標値増減率	1%	
環境配慮製品 ・端材を活用した製品の製作 ・シックハウス対策製品、大阪府産材 ・エコ商品開発（竹材）	目標	45	回（環境配慮製品に係る会議の実施回数）
	実績	51	
	対目標値増減率	13%	
化学物質の適正管理 ・SDSに沿って適正管理する	目標	6	回
	実績	6	
	対目標値増減率	0%	

目標達成○、目標未達成×

代表者による全体の評価と見直し

基準年度と目標値を見直し、適切な方向で頑張ったと思います。
来年度は結果を保ちながら、未達成項目の数字を改善してきましょう。
之

代表取締役 箭木 剛

	変更の必要性	指示内容
環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	—
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	—
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	—